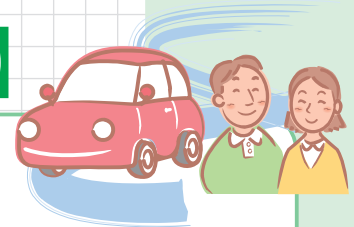


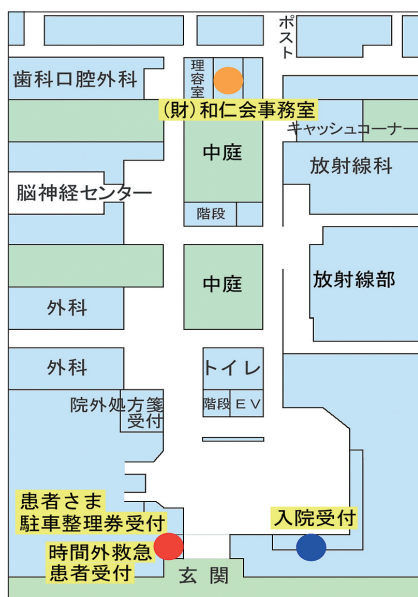
◆ INDEX

- 駐車場の利用方法変更について
- 禁煙外来からのお知らせ
- 病院再開発の進捗状況
- ボランティアさんからのお便り
- News Letter(院内トピックス)

## 【病院駐車場ご利用方法の変更について】



平成19年4月1日から患者さま用駐車場の  
ご利用方法が変わります



病院1 Fフロア図

患者さま用駐車場の混雑を防ぐとともに皆様方が安心して車の乗り入れが出来るような駐車場にするために「ゲート式による駐車場管理」を導入いたします。

このため、ご利用の皆様には下記の「駐車場整理料」をご負担頂くこととなりますが、ご理解のうえ、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

なお、下記のとおり無料時間（期間）を設けておりますので、お車でご来院の患者さま等におかれましては、無料処理の手続きを行っていただきますようお願いいたします。

### 駐車場整理料

下記の時間(期間)は無料といたしますが、経過後は1時間ごとに100円をご負担願ひます。

来院区分	無料時間	法
外来患者さま	24時間まで	整理券と領収書等( )をお示しください
入院患者さま	入院・退院24時間まで	券をお示しください 券と退院証明書をお示しください
医師が認めた付き添い者	医師が付き添った期間	してください
面会・お見舞い その他	1時間まで	

駐車料金は改定されています。  
詳細は以下のページをご覧ください。  
<https://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/access/index.html>

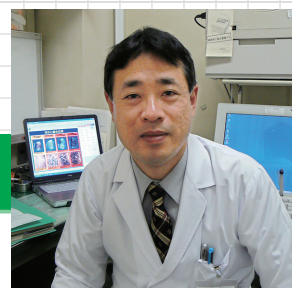
\* 時間外 (17:15～翌8:30)

ります。

駐車場の数には限りがありますので、ご来院の際には、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。また、ご入院中の継続駐車につきましてもご遠慮願ひます。

# 禁煙外来で保険診療が可能になりました

社会医学講座福祉保健医学  
(生活習慣病センター禁煙外来担当) 助教授 岡村 智教



## —「どうしてもタバコをやめられない！」 そんな皆さんをパワフルサポート！—

### これまでの治療成績

滋賀医科大学医学部附属病院では、内分泌代謝内科（生活習慣病センター）の取り組みとして、平成16年11月から禁煙外来を実施してきました。平成18年10月までの2年弱で52名の方に受診していただき、最後まで受診を継続した方の禁煙成功率は54%でした。

### 本院では健康保険が利用できます

今まで禁煙外来は自由診療でしたが、平成18年4月から一定条件を満たせば健康保険が適用されることになり、本院でも平成19年1月から保険診療が可能となりました。ただし、国から厳しい条件が付けられていて無条件で保険適用されるわけではありません。以下の条件をすべて満たしていることが必要です。

- 1) 1日の平均喫煙本数と過去の禁煙年数をかけ合わせた数字が200以上であること
- 2) ニコチン依存度が高いこと（TDS という問診票で5点以上）
- 3) 1ヶ月以内に禁煙を開始することを希望していること
- 4) 禁煙治療開始後3ヶ月間に5回の受診が可能なこと

これらに該当しない方は自由診療となるので全額実費負担となります。ただし自由診療の場合は、なるべく短期間で禁煙できるように工夫しますので、保険診療の適応がない方でも禁煙を希望される方は、是非ご相談ください。

### 今度こそ禁煙！でもどうやって？

禁煙外来では必要に応じてニコチン代替療法を行います。禁煙が難しいのは、タバコのニコチンによって中毒状態（依存症）になっているからです。

禁煙外来ではニコチン離脱症状をやわらげるため**ニコチンパッチ**という貼り薬を使用します。これは依存の原因であるニコチンをタバコからではなく貼り薬から体に入れて、ニコチンが欲しいという欲求をやわらげるものです。約2ヶ月をかけて大型のパッチから徐々に小さいパッチに切り替えて、最終的にパッチがなくてもタバコを吸わなくて済む状態まで持っていきます。ただし魔法の薬ではないので、ただちにタバコを嫌いになって楽に禁煙できるというものではありません。

禁煙外来を希望される方は内分泌代謝内科の外来（生活習慣病センター）までお申し込みください。



### 禁 煙 外 来

(問) 内分泌代謝内科 (生活習慣病センター) 077-548-2547

診 察 日	毎月第2・第4火曜日午前・予約制
診 療 内 容	カウンセリングによる禁煙支援やニコチンパッチによる禁煙治療を行います。
申 込 方 法	生活習慣病センターの受付にて予約してください。
担 当 医 専任看護師 同 同	岡村 智教 (社会医学講座福祉保健医学 助教授) 宮松 直美 (臨床看護学講座 教授) 横山 君江 (内分泌代謝内科外来 看護師) 杉園 弘子 (内分泌代謝内科外来 看護師)

# 病院再開発の進捗状況について

病院再開発推進室 専門職員 國友 陵一



平成18年2月に着工しましたD(新)病棟建設工事も、はや1年が過ぎました。駆体ができあがり、いよいよ仕上げ工事に取りかかる状況です。今回はD(新)病棟内に設置するサイン(院内の案内表示)と既設棟におけるD病棟関係の表示変更、リニューアルする部分のイメージをご紹介します。

これまで分かりづらい、見づらいと評されてきた本院のサインを「わかりやすく、メリハリよく、安心感を与える」ものに変えたいというコンセプトで検討を重ねています。エリアごとに色区分等を用いた誘目性の強いグラフィックにする、来院者に対する受付や診療科等を強く表示する、適切な場所に適切な情報を提供することが主な内容となっており、下記のようなイメージにして、いままでとは違った病院に変えていこうと計画しています。

患者さまをはじめ、家族の皆様方には、工事中大変ご不便、ご迷惑をおかけしておりますが、ご不便等を最小限にする努力を行ってまいりますので、何卒特段のご容赦、ご協力のほど、お願い申し上げます。病院再開発事業に関し、ご意見・ご提案等ありましたら、病院再開発推進室までお申し出ください。



◇ 病院再開発推進室 077-548-2954 (直通) ※ご意見箱もご利用ください

## 病院ボランティアさんからののお便り

初めて訪れた病院では手続きなど不安を感じたり戸惑ったりといった経験は誰もがもちではないかと思います。本院では、患者さまの案内や補助をしてくださる多くのボランティアさんにご活躍いただいています。今回は外来ボランティアをされている福井さんにエッセイをお寄せいただきました。

福井 典子

### 私に出来ること

外来ボランティアを始めて早や4年が経ちました。

数年間、介護をしていた義母が亡くなり、日々追われていた生活が一転。

ただぼんやり過ごしている自分の中の空白を埋めるためにはどうすれば良いのか考えていたところ、「今までしてきた介護の経験を生かし、何かしては？医大のボランティアを募集しているの、人と接したり、世話好きなお母さんにピッタリだと思うけど？」と娘に言われました。「何か自分に出来ること！ちょっぴりでも誰かの役に立てることをしてみたい！」と、単純な気持ちで応募しました。

朝、病院の玄関に立ち、「おはようございます」から始まり、患者さまから「ありがとう」の一言が何気なく嬉しかったり、逆に感謝されたことに「こちらこそ、ありがとう」と思うこともしばしばあります。時には失敗もありますが、勉強にもなります。

また、グループの仲間(先輩達)と、お茶をしながらいろいろ相談にのってもらったり、おしゃべりしたり、時にはみんなでプチお出掛けしたり……心が和みます。

これからも、力まずに自然体で取り組み、長く続けていきたいと思っています。





# News Letter (院内トピックス)



## ♣ ひな祭りコンサート

平成19年3月2日

日に日に暖かくなり桜の花が待ち遠しい季節です。去る2月28日～3月2日まで病院玄関ホールに看護部華道部の協力を得てひな壇を飾りました。また、3月2日には昨年に引き続き「大正琴琴城流琴昇会」の皆さんによるひな祭りコンサートが行われました。150名以上の方が美しい音色や懐かしい歌に耳を傾け、一緒に歌うなど楽しいひとときを過ごすことができました。

春と共にみなさまにも幸せが訪れますよう、お祈り申し上げます。



## ♣ 学内保育所を開設しました

平成19年2月1日



子育て支援、福利厚生を増進を目指した職場づくりの一環として、平成19年2月に滋賀医科大学保育所「あゆっこ」を開設しました。

- ◆利用資格：滋賀医科大学の職員等が養育する0歳児から6歳児（就学前）まで
- ◆定 員：15名
- ◆保育時間：基本保育（7:30～20:00）、7:00からの早預かり、21:00までの延長保育に対応

滋賀医科大学では、子育て世代の医師、看護師等の円滑な就業復帰を支援していきます。

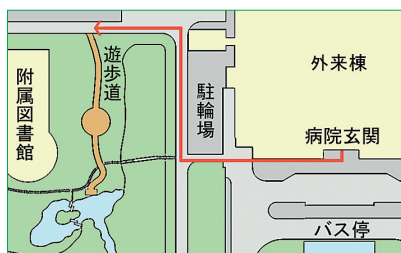
## ♣ 遊歩道が完成しました

平成18年12月

病院西側の臨床研究棟前から庭園まで、約50メートルの遊歩道が新たに完成しました。

周囲の木々は、かつて四季の花や緑、池の鯉など、みなさまに親しまれてきたC病棟北西の広場から移植されたものです。

入り口はスロープ（坂）になっているため、車いすのままでも気軽に散策いただけます。みなさまの新たな憩いの場としてどうぞご利用ください。



## 滋賀医科大学医学部附属病院 理念

### 「信頼と満足を追求する全人的医療」

滋賀医大病院ニュース第14号

編集・発行：滋賀医科大学広報委員会  
〒520-2192 大津市瀬田月輪町  
TEL: 077(548)2012(企画調整室)

過去の滋賀医大病院ニュース(PDF版)はホームページでご覧いただけます。

## ●理念を実現するための 基本方針

- 患者さま本位の医療を実践します
- 信頼・安心・満足を与える病院を目指します
- あたたかい心で最先端の医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 世界に通用する医療人を育成します
- 健全な病院経営を目指します